

授業科目	産業看護論					実務家教員担当科目	○				
単位	1	履修	選択	開講年次	3	開講時期	前期				
担当教員	鹿毛 美香										
授業概要	保健師として産業保健看護活動を行ってきた実務家教員が担当し、産業保健看護活動における看護職の活動について事例を挙げながら授業を進める。産業保健は、働く人々の健康と労働の調和を図り、働く人々の安全と健康の維持増進を目指した組織的な活動である。その概要と展開方法を学び、活動の対象である個人および集団の健康課題に対する具体的な実践方法について学習する。加えて、社会の変遷の中で顕在化する健康課題とその対策についても解説する。講義では、一部グループワークや個別の実践課題を取り入れ進めていく。										
授業形態	対面授業			授業方法	グループワーク						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	産業保健看護活動に必要な基本的な知識を修得し、授業で提示された事例について検討できる。 1. 産業保健および産業保健看護の目的と活動の場および対象について説明できる。(DP1-2、DP2-1) 2. 産業保健を推進するための制度とシステムについて説明できる。(DP1-2、DP2-1) 3. 産業保健看護活動にかかわる人材の役割機能について説明し、一部を実践できる。(DP1-2、DP2-1、DP3-2、DP4-2) 4. 現在の産業保健看護が抱える現状と課題について説明できる。(DP1-2、DP2-1、DP3-2)										
理想的レベル	標準的レベルに加え、これからの日本社会における産業保健看護活動についての展望を検討し、説明できる。										
評価方法・評価割合											
評価方法			評価割合（数値）			備考					
試験			60								
小テスト											
レポート			25			7 回目授業時にレポート課題を提示					
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物			15			ワークシート（調べ学習）内容					
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	NU21505J
学習課題（予習・復習）										1 回の目安時間（時間）	
予習：ワークシート（調べ学習）等に取り組む 復習：前回の授業で理解が不十分な部分を学習										4	
授業計画											
第 1 回	産業保健および産業保健看護の目的と活動の場および対象の理解（鹿毛） 産業保健および産業保健看護の目的、歴史をはじめ、働くことと人々の健康について解説する。										
第 2 回	産業保健を推進するための制度とシステム（1）（鹿毛） 労働安全衛生行政の体系や労働安全衛生マネジメントシステムなどについて解説する。										

第3回	産業保健を推進するための制度とシステム（2）（鹿毛） 産業保健にかかわる人材や組織などについて解説する。
第4回	産業保健看護活動の方法（1）（鹿毛） 労働衛生管理（3管理・5管理）およびアプローチの方法について解説する。
第5回	産業保健看護活動の方法（2）（鹿毛） 情報管理や健康危機管理、リスクマネジメントなどについて解説する。
第6回	産業保健看護活動の実際（1）（鹿毛） 産業保健看護職の職務、産業保健計画、快適職場づくりなどについて解説する。
第7回	産業保健看護活動の実際（2）（鹿毛） 職場巡視、健康管理（一次救命処置含む）について解説する。
第8回	産業保健看護における健康課題とその対策（鹿毛） 過重労働対策、治療と仕事の両立支援、有害業務対策、ダイバーシティと産業保健看護活動などについて解説する。
テキスト	標準保健師講座 対象別公衆衛生看護活動3 医学書院
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	国民衛生の動向 2024/2025 厚生労働統計協会 産業保健看護学－基礎から応用・実践まで－ 公益財団法人産業医学振興財団
課題に対するフィードバックの方法	試験の結果は、成績発表後に評価点分布図を提示します。 予習のためのワークシート（調べ学習）およびレポートは、成績発表後にコメントをつけて返却します。
学生へのメッセージ・コメント	産業保健看護活動については、保健師だけでなく労働衛生として看護師にも必要な知識です。 また、保健師として活動する場合に必要な標準的な事例を取り上げていますので、産業保健看護活動に興味を持ち、課題解決に向けた主体的学習参加を期待します。 産業保健看護活動が映像と合わせて数多く紹介されていますので、関心・興味がある内容については雑誌（*1）を読み理解を深めてください。 予習のためのワークシート（調べ学習）は「classroom」に掲載します。 *1）「産業保健と看護」などの雑誌は図書館で閲覧できます。